

平成26年度第7回川崎区区民会議地域を育むまちづくり部会摘録

日時：平成27年1月21日（水）午後6時30分

場所：川崎区役所7階会議室

出席者（敬称略）

委員 8名

赤間靖夫、新井一成、岩瀬絹代、塚原晴美、戸村正房、埜瀬晴美、原田歩、
深瀬欣之助

欠席 金岩勇夫

参与 0人

傍聴 0人

1 開会

事務局＜会議の成立、会議の公開、会議の事前公表、会議録の摘録公表、摘録の
確認、写真撮影を説明、傍聴の有無の確認、配布資料の確認＞

2 部会長あいさつ

戸村部会長＜あいさつ＞

3 議題

(1) 審議課題について（資料1）

●子どもの遊び場関係について

戸村部会長 はじめに、子どもの遊び場関係について、本日は道路公園センター
の職員の方が来てくださっているので、まず公園の現状等、ご説明をしてい
ただければと思います。当部会では、「子どもの遊び場の創出」及び「今ある
公園の規制緩和」が大きなテーマになっています。よろしくお願ひします。

道路公園センター＜公園の役割・種別、公園管理の現状、公園法、区民からの
要望・苦情などについて説明＞

赤間委員 国の公園法で様々な規制がかけられており、公園を子どもの遊び場と
して自由に開放してほしいと要望を出しても、法律上できないといわれれば
何もできなくなり、区民会議で提案してもどこでやればいいのかわかりません。
私は大師公園の近くに住んでいるが、お正月に大師公園近辺に露天商が並ん

でおり、公園の敷地内にまで入って商売をしています。そういった使い方は少し違和感を感じます。

道路公園センター 子どものために自由に使わせてほしいというご意見は非常に良く分かるのですが、使っている人がいれば、当然公園に面して住んでいる方もいて、公園の周辺住民と公園の利用者で、ご要望が異なり、板挟みになっているのが現状です。皆様の安全を守るためにどうしても規制をしなくてはいけない部分が出てきており、例えば、「小さなお子様の安全のためにペットのリードは必ずつけましょう」、「騒音防止のため、花火はしてはけません」、「ボールをフェンスにぶつけることはやめましょう」といった規制が生まれます。そういった周辺住民からの声に答えるために、禁止事項の看板を建てたりしています。子どもの遊び場として考えれば、規制など無い方がいいのですが、様々な役割を担う公園だからこそ、1つの視点に絞った考え方ができない状況でもあります。

また、露天商については、区で許可しており、モラルが無いような使い方をされていけば指導をしたりしているが、お正月のこの時期は御大師様にお参りに来るお客さんも多く、1月いっぱいには許可している状況です。

赤間委員 公園の敷地内に露天商があるのは、公園の使い方として矛盾している気がします。

また、子どもの遊び場に柵をつくって、その中で人間を遊ばせているのに、犬は自由に動きまわっているのは、それは普通逆ではないですか。

道路公園センター 大師公園は、朝ほとんどドッグラン状態になってしまっている現状は認識しています。

赤間委員 犬は自由に、子どもは規制してというのはおかしいと思います。逆であるべきです。

道路公園センター 犬の飼い主からは、ドッグランをつくってくれという要望も出ています。現状、ドッグランは無いので、大師公園がそういった状況になってしまっていると思います。行政からはリードを外さないように注意はしています。

とむらぶかいちょう 戸村部会長 2つお聞きしたいです。1つは、公園の遊び場ということで、既に宮前区でやっているプレーパークや高津区でやっている夢パークのようなものが川崎区でできないでしょうか。また、もう1つは、公園の作り方を改めていかないといけないと思います。今のままでは、あれをやってはいけない、これをやってはいけないという禁止事項ばかりで非常に使いづらいと思います。例えば、目的別に遊べるエリアをつくっていくといいと思います。野球ができるエリア、花火ができるエリア、ペットを遊ばせるエリアといったように、遊べる仕組みをつくってあげれば、モラルを守った使い方をするのではないのでしょうか。公園を一律で規制するから、禁止事項が多くなってしまおうと思います。少なくとも、富士見公園、小田公園、大師公園、桜川公園などの大きい公園は、面積も広いので、そういった使い方ができるのではないのでしょうか。

どうろこうえんせんたー 道路公園センター 確かに区内の公園で、それぞれ役割分担をすれば、規制を少なくすることはできますが、公園は地域につくるもので、特に0.25ha以下の小さい街区公園がほとんどを占めています。

とむらぶかいちょう 戸村部会長 0.25haの大きさのイメージが湧きづらいのですが、富士見公園はどういった位置づけの公園になるのでしょうか。

どうろこうえんせんたー 道路公園センター 富士見公園や小田公園は大規模公園に該当します。

とむらぶかいちょう 戸村部会長 野球場が設置されている公園は多いですが、あまり使われていない感じがします。稼働率はどの程度なのでしょう。

どうろこうえんせんたー 道路公園センター 土日は予約が取れないくらい埋まっています。

はらだいいん 原田委員 私は富士見公園をリニューアルするときの会議などに参加していて、そのときにドッグランを設置してほしいと提案しましたが、通りませんでした。野球場や競輪場など、もう計画が決まっているものが多く、何とか入れてもらったものが「はぐくみの里」です。あの一角がある程度自由になりました。昔、大きいケヤキの木などもありましたが、周辺住民の方が「風が強い時にとてもうるさい」という苦情が入り、全て切ってしまいました。そういった住民の苦情が出ると対応しなくてはならない状況になっていると思います。小田公園のリニューアルはそろそろ終わるのでしょうか。

道路公園センター 再来年度までかかる予定となっています。

原田委員 そういった公園の新設や改修などの契機を狙って、新しくドッグランのようなものを設置するなどをしていくべきだと思います。小田公園では、野球場の中を週一でまちづくりクラブなどに貸して、まちづくりクラブが運営して野球場を開放し、凧揚げやシャボン玉、だるま落としなどの昔遊びをする「小田公園お楽しみ会」を開催しています。子どもやその親たちが沢山集まっていました。また、高齢者と子どもたちの世代間交流にもなっており、良い成功事例になっています。野球場を野球をする人たちだけの施設にしておくことはもったいないと思うので、他の球場でもそういった取り組みが広がれば良いと感じます。

戸村部会長 苦情の問題はありますが、高津区にしても宮前区にしても子どもの視点からみたルールづくりが大切だと思います。こういう遊びができますと、子どもの創造力を育めるような看板を出してほしいです。

道路公園センター 理想的な公園をつくるには、ゼロベースから始めなければなりません。今ある公園をどうにかしようと思っても、周辺や近所には住民の方は住んでいるし、苦情や陳情があれば区は対応しなければなりません。そうすると、根本にあるのは公園とは何かということになります。昔は、子どもが遊びたいように遊べたし、注意や禁止を呼びかける看板も無かったと思います。

戸村部会長 NPO や協議会などの管理している団体の運営にも影響してくると思います。管理している立場からみると、綺麗に管理しなければいけないので、トイレを使ってはいけないという公園さえあるのが現状です。

道路公園センター ほとんどの公園は1日1回はトイレ清掃するように回っています。また、身障者用のみんなのトイレについては、ホームレスが住み着いてしまう場合もあるため、現在川崎区のほとんどが使用禁止になっています。

桒瀬委員 渡田新町公園の噴水は、夏は水を流していますか。あそこでホームレスの方が体を洗っているのを見たことがあり、子どもを遊ばせたく

ない気持ちになります。不衛生です。

道路公園センター ホームレスの方を見るパトロールも行っています。

戸村部会長 夢パークのようなものを川崎区につくることができる可能性はあるのでしょうか。

道路公園センター ああいったものをつくるのであれば、現状の公園からつくり出すことは無理だと思います。新設する場合でないと難しいと思います。現在ある公園を夢パークのように変えるのであれば、当然ワークショップなどもやらなくてははいけないし、地域住民皆さんの了解を得なくてははいけないし、市や区の予算的にも再整備にお金を掛ける余裕が無いです。

(※こども夢パークは市民・こども局青少年育成課の所管)

岩瀬委員 私は、孫が4人いて、公園をよく利用しているが、子どもが外で遊ぶことは心身の成長にも繋がるし、それは川崎区の未来を良くすることにも繋がると思います。だから、様々な問題・課題があつて大変だと思いますが、品川中央公園は、とてもいい公園で、イルミネーションをやったり、季節の花が咲いたり、お花見もやったりしていて素晴らしい公園です。何かしらのいい方法を考えて少しでも一歩前進するようなことを考えていきたいと思っています。区民会議として、何かやっていきたいです。

原田委員 富士見公園の野球場問題で、学校の校庭は今、「わくわく」がある程度使っていると思いますが、もっと学校の校庭を開放するべきだと思います。球場を野球にだけ使うのではなく、それこそ地域で放課後の校庭を管理・運営するような仕組みをつくって、子どもを対象にだけ貸すということも面白いと思います。そして、その子どものコミュニティに付随して、ママさん同士などの大人たちのコミュニティもつくることができると思います。

岩瀬委員 年齢を超えた交流は、まちを良くしてくれると思います。いつも苦情だけで大変な方々も、ここはこう良くなったという実感が得られるようになれば、また変わると思います。

埜瀬委員 夢パークをつくるための最適な公園はどこでしょうか。

とむらぶかいちょう 戸村部会長 やはり富士見公園だと思ひます。

ほらだいいん 原田委員 富士見公園はもう設計図ができてしまひています。

どうろこうえんせんたー 道路公園センター もう再整備の基本計画ができています。今年(ことし)はテニスコート側(がわ)の北側(きたがわ)を実施(じっし)しています。

のせいいん 埜瀬委員 ではもう今(いま)から変(か)わらないのでしょうか。

どうろこうえんせんたー 道路公園センター さまざま(さまざま)な検(けん)討(とう)を行(おこな)って進(すす)めているので、簡単(かんたん)には変(か)わらないと思(おも)ひます。そのため、夢(ゆめ)パークなどはゼロから新(あら)たな敷(し)地(ち)に計(けい)画(かく)しないと難(むずか)しいです。

いわせいいん 岩瀬委員 小学生(しょうがくせい)は学(がく)区(く)内(ない)でしか遊(あそ)べないといひた決(き)まりもある(いろいろ)ので、色(いろ)々(いろ)と考(かんが)えていかなければいけません。

どうろこうえんせんたー 道路公園センター お年(とし)寄(よ)りの方(かた)からは健(けん)康(こう)遊(ゆう)具(ぐ)を設(せ)置(ち)してく(い)れと言(い)われて、子(こ)どもを(も)持(も)つ親(おや)からは子(こ)どもが遊(あそ)べる遊(ゆう)具(ぐ)を置(お)いて欲(ほ)しいと板(いた)挟(はさ)みになる(いたばさ)こと(こ)もあり(あ)ります。

いわせいいん 岩瀬委員 富士見公園(ふじみこうえん)の遊(ゆう)具(ぐ)はと(と)てもみ(み)すぼ(ぼ)らしいです。

つかはらいいん 塚原委員 校(こう)庭(てい)は小(しょう)学(がく)生(せい)しか使(つか)えない(つか)ですが、公(こう)園(えん)は全(ぜん)世(せい)代(だい)の方(かた)が使(つか)える(つか)もの(もの)です。ボ(ぼ)ール遊(あそ)びは校(こう)庭(てい)で(おこな)うに(おこな)しても、校(こう)庭(てい)を(かいほう)開(かい)放(ほう)して(もら)って未(み)就(じゅう)学(がく)児(じ)も使(つか)える(つか)よう(よう)にな(な)れば(いい)と思(おも)ひます。また、未(み)就(じゅう)学(がく)児(じ)はボ(ぼ)ールで(あそ)んで(も)そん(も)な(な)に(う)る(さ)く(な)ら(な)ない(と思)う(ので)、公(こう)園(えん)にも(も)そ(そ)う(い)った(ばしょ)場(ばしょ)所(じょ)が(あ)れば(いい)と思(おも)ひます。

とむらぶかいちょう 戸村部会長 誰(だれ)にと(と)つても(も)いい(いい)公(こう)園(えん)とい(い)う(こと)は(むずか)難(なん)しい(と思)ひます。区(く)民(みん)会(かい)議(ぎ)では、子(こ)ども(の)遊(あそ)び(ば)場(ば)を(て)ま(に)子(こ)ども(の)視(し)点(てん)に(た)立(た)った(もの)を(な)に(か)た(か)ち(に)でき(れば)と思(おも)ひて(います)。

● ぼうさいてちょう 防災手帳(ぼうさいてちょう)について

とむらぶかいちょう ぼうさいてちょう さくせい もくてき きさい ないよう そな
戸村部会長 防災手帳については、その作成の目的や記載する内容、「備える。
かわさき」との差別化などについて整理する必要があります。本日、名刺サイズ
で少し作ってきましたが、あまり内容を入れすぎると字が小さくなり、読みに
くくなるということと、内容的には、災害用伝言ダイヤルの使い方、自分や家族
の情報、避難時に持ち出すものチェックリスト、避難時の行動ポイントとい
ったようなことを記載してみました。何かご意見があればいただければと思
います

ほらだいいん じしん つなみ わ かんが よ おも なに
原田委員 地震と津波で分けて考えるのは良いと思いますが、何があっても
さいあく じたい かんが じゅんび たいせつ
最悪の事態を考えて準備しておくことが大切です。

とむらぶかいちょう ひなん るーと きさい
戸村部会長 避難のためのルートに記載するかどうかはいかがでしょうか。

ほらだいいん きほんてき よなかいがい いえ さいがい お かもうせい すく
原田委員 基本的には、夜中以外は、家にいるときに災害が起きる可能性は少な
いと思います。そのため、通勤・通学経路で帰ってくるしかないのか、家族で
さまさま じょうきょう かんが はな あ ひつよう
様々な状況を考えて話し合っておくことが必要になります。

とむらぶかいちょう たし じぶん み あんぜん まも ごお つ
戸村部会長 確かに、まずは自分の身の安全を守ってから、その後落ち着いてき
たら家族で落ち合う場所に行くという流れになると思います。

の せい いん かぞく はな あ うなが てちょう かぞく はな あ
桮瀬委員 これは家族で話し合うことを促す手帳なので、家族で話し合いなが
ら手帳をカスタムできるようにしてみてもはどうでしょう。

とむらぶかいちょう おも じょうほうりょう おお も じ ちい
戸村部会長 それもいいと思います。また、情報量が多いと文字が小さくなり、
おとしよ よ かもうせい きさい ないよう すこ しぼ
お年寄りが読めない可能性もあるので、記載する内容は少し絞らないといけな
いかかもしれません。

の せい いん てちょう ぜんくみん はいふ おも
桮瀬委員 この手帳ができたときには、全区民に配布してほしいと思います。

とむらぶかいちょう ちょうかい とお はいふ
戸村部会長 町会を通して配布してもらえませんか。

の せい いん ぜんくみん むずか かぞくかん はな あ うなが
桮瀬委員 また、全区民は難しくても、家族間のお話し合いを促すのであれば、
ほいくえん ようちえん しょうがっこう ちゅうがっこう こうこう こ たち はいふ おや いっしょ さくせい
保育園、幼稚園、小学校、中学校、高校の子ども達に配布し、親と一緒に作成
させる方法も考えられます。

とむらぶかいちょう かくせたい
戸村部会長 各世帯でもいいかもしれません。家族は結局同じものを持たない
と意味が無いと思います。

はらだいいん ほいくえん ようちえん しょうがっこう れんらくちょう おも
原田委員 保育園や幼稚園、小学校であれば、連絡帳があると思うので、それ
も活用できるかもしれません。

あかまいん そな くみん し にん おお てちょう
赤間委員 「備える。かわさき」も区民で知らない人も多いです。手帳をどのよ
うに周知するかも考えなくてははいけません。

とむらぶかいちょう もくてき かぞく はな あ うなが じっさい
戸村部会長 いくら目的が家族での話し合いを促すことであっても、実際の
災害時に使えるものでないといけないと思います。

●防災マップについて

とむらぶかいちょう ぼうさいまっぷ ぜんかい ぎろん もと すず おも
戸村部会長 防災マップについて、前回のご議論を基に進めていきたいと思いま
すが、参考資料として「東大島あんしんマップ」があります。完成している
ものを配布しても効果は無いので、白紙の地図に皆さんが各自で書き込めるよ
うにしていく方法が基本になると考えています。

ふかせいいん いしき はんぶんせいこう おも
深瀬委員 意識づけができれば、半分成功したようなものだと思います。

とむらぶかいちょう ぜんかい ぎろん ちいきあんぜんまっぷ まにゆある さくせい
戸村部会長 前回の議論では「地域安全マップづくりマニュアル」を作成しよう
ということで、参考資料に「みやぎ住民参加型防災マップ作成ガイドライン」
というものもあります。

はらだいいん ひがしおおしま まっぷ さくせい とき じゅうみん あつ
原田委員 「東大島あんしんマップ」を作成した時にも、住民を集めて
ワークショップを行い、白紙の状態からどのような情報を記載すればいい
かなどを考えたり、実際にまちを歩いたりしてマップを作成しました。今、
見直してみると、記載する情報が多すぎる気がします。

とむらぶかいちょう くみんかいぎ ちいきあんぜんまっぷ まにゆある
戸村部会長 区民会議でも「地域安全マップづくりマニュアル」は、そのように
住民参加を促しながら、みんなで作成する方向がいいと考えます。

はらだいいん ぎょうせい さくせい はいふ まっぷ じゅうみん みな きょうみ な
原田委員 行政が作成して、配布するマップには住民の皆さんは興味が無いで

す。自分たちでまちを歩きながら、危険な場所を探したり、役立ちそうなものを見つけたりして、作っていく方がいいと思います。

戸村部会長 マップの範囲というか、単位はどの程度が望ましいでしょうか。

原田委員 「東大島あんしんマップ」は、小学校区を範囲としています。また、作成したあとは、全戸に配布をしました。

新井委員 このあんしんマップは、東大島地区しか無いのでしょうか。他の地区でやっていないのでしょうか。

原田委員 小田地区でもやっていたと思います。

戸村部会長 まち歩きはどの程度かかったのでしょうか。また、ワークショップの人集めはどのように周知したのでしょうか。

原田委員 まち歩きは半日程度で終わりました。人集めは町会経由で町会長に声をかけて人を集めてもらいました。また、まちづくりクラブの方々も多く集まっていたと記憶しています。

新井委員 ワークショップを実施してから完成までの期間はどの程度だったのでしょうか。

原田委員 2ヶ月程度だったと思います。

新井委員 かなり短期間で完成までいったのですね。やはり、川崎区の行政の方がある程度音頭を取ってくれたのでしょうか。

原田委員 そうだったと思います。阪神・淡路大震災の翌年の平成8年に実施しました。

戸村部会長 川崎区の学校区はいくつあるのでしょうか。

深瀬委員 小学校区と中学校区があります。中学校区のほうが広い範囲です。

原田委員 小学校区は20区あったと思います。

戸村部会長 マップの範囲は小学校区と中学校区、どちらがいいのでしょうか。

新井委員 小学校区の方がより詳細なものになるので、いいと思います。

岩瀬委員 小学校区単位で防災の会議等も開かれているので、小学校区の方がいいでしょう。

●自主防災組織について

深瀬委員 実際に災害が起きた時に、避難所に何人派遣できるのか、不明確な部分があります。川崎区外に住んでいる方も多いでしょうし、そういった部分も考えていかないといけません。我々町会は、そういった時の訓練をさんざん繰り返し行っています。この間も、1つの学校の講堂で、このスペースを16に仕切るといふ訓練を実施しました。行政の方がすぐに飛んできてくれればいいが、様々な状況を考えて、自分たちで経験値を上げておく準備もする必要があります。トイレを一つつくることも大変な作業です。何事もやっておかないとわからない、できないことが多いと思います。

原田委員 やはり防災組織を早く立ち上げるべきです。緊急事態の時には、どこを貸してもらえるのか、どこに本部を立ち上げるのか、何世帯くらいの方がこの避難所に来るのか、そういった事前準備を組織的にしておかないといけません。

深瀬委員 学校の門も今は鍵がかかっている、各町会長がその鍵を持っています。しかし、災害が起こってからすぐに町会長が学校に行けるかわからないので、年中訓練等していないと、いざというときに動けないと思います。

新井委員 自主防災組織も防災マップと同じ小学校区の範囲でやっていくのがいいと思います。逆に考えれば、自主防災組織が無いと防災マップの作成は難しいと思います。

戸村部会長 やはり町会長の存在が大きいと感じます。町会長さんが協力

してくれるかどうか^{じゅうよう}が重要です。

●交通安全^{こうつうあんぜん}について

戸村^{とむら}部会長^{ぶかいちょう} 前回^{ぜんかい}、事故^{じこ}対策^{たいさく}と防犯^{ぼうはん}対策^{たいさく}の2つの軸^{じく}で議論^{ぎろん}し、いずれもステッカー^{すてっかー}を作^{つく}ってはどうかという意見^{いけん}が出^でました。それ^{それ}については、墨田区^{すみだく}の事例^{じれい}があり、私^{わたし}はルール^{ルール}を守^もりますと宣言^{せんげん}した人^{にん}に配布^{はいふ}し、ステッカー^{すてっかー}をつけてもらっているそうです。

深瀬^{ふかせい}委員^{いん} 都内^{とない}のどこかの区^くでは、マナー^{まな}を守^{まも}らない人^{ひと}から罰金^{ばっきん}を取^とることをやっていると聞^ききました。2回^{かいちゅうい}注意^うを受けると罰金^{ばっきん}と講習^{こうしゅう}を受けなければいけ^いないそうです。

戸村^{とむら}部会長^{ぶかいちょう} それは条例^{じょうれい}でやっているのでしょうか。

深瀬^{ふかせい}委員^{いん} 条例^{じょうれい}だと思います。スマートフォン^{おも すまーとふおん}を操作^{そうさ}しながらの運転^{うんてん}や片手^{かたて}運転^{うんてん}などで警告^{けいこく}を出^だすそうです。

埜瀬^{のせい}委員^{いん} 一般^{いっぱん}の人がそれ^{それ}を注意^{ちゅうい}する場合^{ばあい}にはどうなるのでしょうか。私^{わたし}もよくマナー違反^{まなーいはん}の自転車^{じてんしゃ}を見^みかけます。

深瀬^{ふかせい}委員^{いん} 監視員^{かんしいん}を一般^{いっぱん}の方^{かた}から選出^{せんしゅつ}するそうです。やはり警察^{けいさつ}で監視^{かんし}するこ^ことは難^{むずか}しいようです。昨日^{きのう}か一昨日^{おととい}に議会^{ぎかい}で可決^{かけつ}したと聞^ききました。

新井^{あらい}委員^{いん} あまりにマナー^{まな}が悪^{わる}いと、自転車^{じてんしゃ}でも免許制度^{めんきよせいど}が必要^{ひつよう}になると思^{おも}います。

戸村^{とむら}部会長^{ぶかいちょう} ステッカー^{すてっかー}は効果^{こうか}があるのでしょうか。

新井^{あらい}委員^{いん} 形^{かたち}だけでもステッカー^{すてっかー}を貼^はることで、マナー^{まな}について意識^{いしき}づけをで^できると思^{おも}います。

埜瀬^{のせい}委員^{いん} 自転車駐輪場^{じてんしゃちゅうりんじょう}にそのステッカー^{すてっかー}を貼^はった自転車^{じてんしゃ}が並^{なら}ぶと嬉^{うれ}しいで^です。

原田委員 警察の協力もある程度必要で、強制力も無いと、規制することは難しいと思います。条例化も視野に入れることも考えられます。

岩瀬委員 スケアード・ストレートについて、昨年3回実施されたようで、富士見中学校の生徒も見ているらしいのですが、中学校単位くらいで回ってやってもらえるといいと思います。

深瀬委員 あれを見ると、みんな顔色が変わって効果があると聞いています。怖さが目の前で見えるので、いいそうです。

(2) 区民会議フォーラムについて (資料2)

戸村部会長 区民会議フォーラムについて事務局から説明をお願いします。

事務局 <資料2について説明>

(3) 今後のスケジュールについて (資料3)

戸村部会長 審議スケジュールについて事務局から説明をお願いします。

事務局 <資料3について説明>

4 その他

午後8時30分閉会

(以上)